

平成 23 年度第 5 回研究企画委員会

議 事 録

1. 日 時：平成 23 年 12 月 16 日（金） 15:00～17:30

2. 場 所：日本応用地質学会 事務局会議室

3. 出席者：（アンダーラインは欠席、*は委任状提出）

大塚委員長，長田副委員長*，阪元幹事，天野委員，池田委員*，江口委員，太田委員*，大野委員*，笠委員，佐々木委員，品川委員，田中委員*，照屋委員

（委任状提出者を含めて過半数以上の出席であり、委員会成立。）

4. 討議資料

- ◆ 研究企画委員会 平成 23 年度第 4 回委員会議事録(案) (23 研企 V 資①)
- ◆ 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)活動報告の状況 (23 研企 V 資②-1)
- ◆ 平成 23 年度第 9 回理事会議事録(案) (23 研企 V 資③)
- ◆ 学会アクションプラン関連資料 (23 研企 V 資⑤)

※資料④は番号欠

5. 議 事

5-1. 前回議事録の確認

案について、承認した。

5-2. 研究小委員会活動報告

(1) 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)

【報告事項】 . . . 江口委員

- ・ 原稿作成、編集の作業を進めている。具体的な出版については、現時点で平成 25 年 5 月頃を予定し、それまでの原稿作成から査読、原稿修正、印刷までの工程案を作成した。
- ・ 年明け早々に研究企画委員に原稿を一読してもらい、内容と出版物に向けて問題がないか、ご意見を伺いたい。

【意見等】

- ・ 出版に関する学会の予算化に向けた取り組みを進めるためには、予定価格と部数について、既往の出版事例等を基に事業計画をより具体化する必要がある。
- ・ 現時点で想定する予定価格について、さらに検討の余地がある。現在考えている出来上がりの形に必ずしもこだわる必要はないと考えられる。

【決定事項】

- ・ 原稿については、来年早々に江口委員が各研企委委員に配布し、各委員は一読して、内容等に関して意見を挙げる。その際、各章・節等において適任と思われる学会内査読者について、候補者を推薦する。

(2) 地すべりの初生と評価に関する研究小委員会(第二期)

【報告事項】 . . . 阪元幹事

- ・ 前回報告以降、委員会開催なし。1/19 に次回委員会開催予定。

5-3. 理事会・常置委員会報告

(1) 理事会

【報告事項】・・・大塚委員長

- ・ 委員長より、平成 23 年度第 9 回理事会(平成 23 年 12 月 2 日)の内容について報告。
- ・ 研究発表会および来年度総会・シンポジウムに関する動き、新設された研究教育部門の応用地形学研究部会と地下水研究部会の選任など、主な議事の紹介。

5-4. 学会設立 50 周年記念出版物について

- ・ 本日16日に出版物が出来上がり、大塚委員長から紹介がなされた。
- ・ 学会を通じた販売に関しては、学会誌記事に掲載される予定。

5-5. 学会アクションプランについて

- ・ とりまとめ役の中筋副会長からの資料を基に議論を行った。

【決定事項】

- ・ 研究企画委員会、研究教育部門において議論して具体的な提案を行うことを指示されている部分について、この資料に基づいて議論する場を設けて、3月までに提案内容を詰めることとした。

5-6. その他

- ・ 次回委員会は、幹事が各委員の都合を聞き取って、1月中に設定する。

以 上